

# 2025年度(令和7年度)学校評価自己評価表

新市中央中学校区	校番 37	福山市立新市中央中学校
最終更新日		2026年(令和8年)2月1日

## I 福山市

ミッション	福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子どもを育てる。
ビジョン	各中学校区・学校が、資質・能力の育成に向けた特色ある教育課程を編成し、日々の授業を中心として評価・改善を進めながら、子どもたちの確かな学びを実現している。

## II 中学校区

前年度学校関係者評価の主な内容	児童生徒の現状	育成する力 資質・能力	チャレンジ&チェンジする力、自己理解力、自己表現力
<ul style="list-style-type: none"> <li>「オール新市」を掲げる中で、地域の良さの発信やボランティアの取組など、もっと地域を好きになる取組を進めてほしい。</li> <li>HPなどでの出前授業の取組(キャリア教育の取組)は興味深く、今後も継続して児童生徒にたくさん学んでいただきたい。</li> <li>学校に登校できない子供たちにも目を向け、そこへの取組をもっと発信した方がよい。(知らない人が多い)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国学力・学習状況調査をはじめとした学力調査を踏まえ、基礎的・基本的な内容の定着に重点を置く必要がある。</li> <li>キャリア教育の実践を通じ、校区で育てたい資質・能力を意識しながら様々な活動に取り組むことができ、4月当初から12月末で、肯定的評価をする児童生徒が増えている。</li> </ul>	めざす子ども像 (義務教育修了時の姿)	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の目標達成に向けた計画を立て、取り組む児童生徒。そして、その取組を定期的に振り返り、改善策を考える児童生徒。</li> <li>自分の将来の夢や目標を持つ児童生徒。</li> <li>自分の思いや考えを相手に分かりやすく説明する児童生徒。</li> </ul>
		中学校区として統一した取組等	<ul style="list-style-type: none"> <li>地元事業者や地域の方と育成したい資質・能力を共有しながら、出前授業、探究学習、職場体験学習、面接など、様々に取り組んでいく。</li> </ul>

## III 自校

ミッション 自分の夢の実現に向けてたくましく生きていく生徒、次代の新市や日本、世界を担う生徒を育成して、新市町の皆さんから応援される学校づくりを推進しめる。	育成する力 資質・能力	チャレンジ&チェンジする力	自己理解力	自己表現力
学校教育目標 達成感・感動・郷土愛	1年	活動をふり返り、改善策を 考えることができる。	自分の将来の夢や目標を持 つ。	自分の思いや考えを多様な 表現方法を用いて説明するこ とができる。
現 状 <生徒> ・校区でつきたい資質・能力の向上へ向けて努力できている。 「振り返りをもとに改善策を考えている」生徒 80.7% (4月) ⇒83.0% (12月) 「日々の学習活動は、自分の夢や目標・生き方を考えることに繋がっている」生徒 84% (4月) ⇒86% (12月) 「自分の思いや考えを、相手や場に応じて分かりやすく説明している」生徒 75% (4月) ⇒78% (12月) 「自分が考える、選ぶ、決めることを大切にしている」生徒 89% (4月・12月共に) ・全国学力・学習状況調査の国語・数学の正答率は全国平均に達していない。国語の文法や表現技法などの「知識」、数学の「数と式」など、基礎的・基本的内容の定着が不十分。 <授業> ・キャリア教育実践の手引きに基づき、出前授業やキャリア・パスポートの活用等により、生徒の資質・能力を高める取組を学年会・教科会を中心に仕組んでいる。 ・基礎的・基本的な内容の定着及び主体的で対話的な学習へむけて、授業改善に取り組んでいる。 ①朝学習及び定期試験週間、部活動休養日等の放課後等を活用した学習会の実施 ②ことばや数の概念を獲得していくための学習課題の設定 「ことばや数、概念を獲得していくためのパフォーマンス課題を設定する」教員73.9%。	めざす子ども像  2・3年	目標達成に向けて、より良い方法を考えて取り組むことができる。 達成状況を振り返り、改善策を考えることができる。	自分の将来の夢や目標、生き方を考えることができる。	自分の思いや考えを、相手や場に応じて、分かりやすく説明することができる。
	研究	テーマ 内容等	教科の本質 「そもそも」「なぜ」「どうして」を大切にしたい学び ・ファシリテーターとして、生徒一人一人の学びの姿から学びを進める。 ・教師が教えること、生徒が決めることのバランスをはかる。	
	めざす授業の姿	「学ぶ意義を感じられる学びづくり or 子ども主体の学びづくり」 ・自ら「学びたいこと」「学び方」などを決定し、解決に向けて方法を探り、考える。 ・他者との対話することで考えを評価したり、深めたりして互いの考えを活かす。 ・学習目標と達成状況を比較し、改善方策を考える。 ・課題について深め、「分かったこと」「疑問に思ったこと」などを説明する。 ・企業の出前授業や地域との関わりを通じ、学習と実社会の繋がりを考える。		

IV 目標・取組及び評価指標等の設定と評価

福山市立新市中央中学校

Main table with columns for year, medium-term goals, key points, short-term goals, target achievement, evaluation indicators, intermediate evaluation (10/1), and final evaluation (2/28).

[プロセス評価の評価基準]

[達成評価の評価基準]

[総合評価の評価基準]

Table with 2 columns: 評点 (5-1) and 評価基準 (criteria for process evaluation).

Table with 2 columns: 評点 (5-1) and 評価基準 (criteria for achievement evaluation).

Table with 3 columns: 評点 (5-1), 達成度 (achievement rate), and 評価基準 (criteria for overall evaluation).